

「2018 サイエンスサーカス・ツアー・ジャパン」の実施について（進捗報告）

1. 経緯・趣旨

サイエンスサーカスはオーストラリア国立科学技術センタークエスタコンが、サイエンスショーと展示を国内外に巡回し、参加者の科学への興味喚起を促しながら、スタッフとの交流・育成を行っていくプログラムである。

2018 年はオーストラリアと日本の緊密な関係の発展に向けた「オーストラリア now」のイベント年として、イノベーション、ライフスタイル、文化・芸術の3つのテーマで4月～11月までの間、様々なイベントが日本各地で開催され、2018 サイエンスサーカス・ツアー・ジャパンもその中に位置づけられている。

連携協も本活動に協力し政府関連機関等のスポンサーを得て、大阪を中心とした西日本地区の科学館と学校を、約1ヶ月間サイエンスサーカスツアーとして巡回する。

2. 目的

- 経験豊かなクエスタコンの科学コミュニケーターと協働し、近隣の小学校でサイエンスショーを実施するための科学館スタッフのスキル育成を行う。
- 展示体験を通じて、来館者に科学の不思議や面白さを伝える。
- ツアーを通して、両国の人的交流や協力関係の深化を促す。

3. 実施内容

(1) 概要

名 称 : 2018 サイエンスサーカス・ツアー・ジャパン

日 時 : 平成30年10月12日（金）～11月11日（日）

場 所 : 大阪、奈良、名古屋、高知

クレジット：主催：豪州国立科学技術センタークエスタコン、
オーストラリア国立大学、
大阪市立科学館

共催：奈良市、名古屋市科学館、高知市みらい科学館

協力：全国科学館連携協議会

協賛：オーストラリア政府外務貿易省、豪日交流基金

(2) 巡回先

大阪市立中央図書館、奈良市、名古屋市科学館、高知市みらい科学館、各地区近隣の小学校

(3) コンテンツ

サイエンスショー：3種（音、味覚、磁石）を予定

展 示：約30種

（2014サイエンスサーカス展示物、大阪市立科学館展示物）

(4) オープニングイベント

日 時：10月12日（金）13:00-14:30

場 所：大阪市役所 1Fロビー

招待者：在大阪オーストラリア総領事、大阪市長等（検討中）

参加者：大阪市立西天満小学校、開平小学校

備 考：10月11日（木）連携協国内研修を実施予定

4. 費用分担

展示輸送、広報物制作、クエスタコン側人件費に関する費用：クエスタコン
 オープニングイベント（大阪市役所、大阪中央図書館）に関する費用：大
 阪市立科学館

各実施館スタッフの旅費：各実施館

国内研修、情報交換会に関する費用：連携協、参加者

5. スケジュール

2017年12月	公募スタート
2018年2月	実施館決定
3月	実施に向けた調整、クエスタコン来日
8月	プレスリリース（大阪をはじめ、各実施館より配信予定）
10月11日	連携協国内研修、情報交換会 （クエスタコンスタッフとの交流を兼ねる）
10月12日	2018サイエンスサーカス・ツアー・ジャパン オープニングイベント
10月13日～	コミュニケータートレーニング DAY
10月15日～	大阪地区（大阪中央図書館、堀江小、本田小、日吉小）
10月22日～	奈良地区（奈良市役所、奈良大学附属高校等）
10月29日～	名古屋地区（名古屋市科学館、船方小、貴船小、橘小）
11月5日～	高知地区 （高知みらい科学館、片地小、小高坂小、高知小津高）
11月12日～14日	大阪地区、東北地区へ展示の返却